

学校便り

5月号



奄美市立芦花部小中学校

あしら

～芦花部・有良～

創立143周年

米作り
追い込み漁
特認校

令和3年5月27日(木)

芦花部校ブログ



携帯QRコード

『あいさつは心の声』

校長 今村 敏照

校内から北東方向に目を向けると、体育館の向こう側に三角形の小山が見えます。通称「コクナ山」、拝み山(ウガン)とも呼ばれ、麓には神社と教会が並んで建てられています。山裾からは泉が湧き、屋川(ヤンゴ・芦花部ではシロゴ)が土地を潤し、周囲の扇状地には畑が拓かれるなど、山は集落の生活を支えました。奄美では集落ごとに“拝み山”が存在し、古くから神宿る聖域として“畏れ・敬い”の対象となってきました。集落の人々は朝夕この山を拝み、頭を垂れ、心の拠り所として永く親しんできたのです。

芦花部校の校門を入ると、右手に「心をこめて一礼、感謝の一礼」と書かれた板があります。子どもたちは登下校時、ここで礼をします(まだ全員ではありませんが)。今年度、本校の目標は「あいさつ」です。あいさつは心の中から湧き出る気持ちであり、相手や対象を想い、敬い、自らの心を整えるものだと思います。

本校では「あいさつ」や「礼儀」を通して、子どもたちの心の成長を促していきたいと考えています。かつて拝み山に向かって人々が頭を垂れたように、人がやっているからとか人が見ているからとかではなく、自然に自らの心の声に従うように。



【校門付近から見た“オガミ山”】

○家庭訪問ありがとうございました

奄美は例年よりも早い梅雨入り。蒸し暑い日が続きますが、皆様お変わりはないでしょうか。今年度も昨年に続き新型コロナウイルスの対策を行った上での家庭訪問となりました。その中でも保護者の方々と担任がお話する機会ができたことを心より感謝致します。今回の家庭訪問をきっかけに、さらに個に応じた教育を展開できるようにしていきたいと思っております。



○春の1日遠足(小学校)

今年の遠足も、天候不良のため校内遠足となりました。1～4年の小学生が対象でしたが、体育館でレクリエーションを行い体を動かしたり、大好きなDVDの鑑賞会などをしたり、楽しいひと時を過ごしていました。雨の日の遠足も、子どもたちにとっては大切な思い出になったようです。



○児童生徒総会

25日(火)に児童生徒総会がありました。協議では、あいさつをテーマに、今年度の児童生徒会活動目標を決議したり、各委員会に対して質疑応答がなされたりしました。感染症拡大防止の視点から、感染対策を徹底した上で開催することとなりました。意見交換はとても活発で、自分たちの手でよりよい学校にしようという意欲が感じられました。



○プール掃除

8日(土)にプール掃除を行いました。例年は小中学校別々に掃除を行っていましたが、今年度は天候も心配されたことから合同で実施しました。また、昨年度に引き続き、新型コロナ感染拡大防止のため、児童生徒と職員のみで掃除をしました。掃除の機材を山田光さんをお願いしてお借りしました。機材のおかげで大変掃除がはかどりました。ありがとうございました。



新型コロナウイルス感染症拡大防止策として、様々な会や行事が中止及び延期となっています。行事等については下記のとおりです。ご確認ください。

- 【学校行事】◇複式5校合同修学旅行(小5・6) → 延期・実施日未定
- ◇複式5校集合学習(小1～4) → 中止
- ◇ふるさと体験留学 → 中止